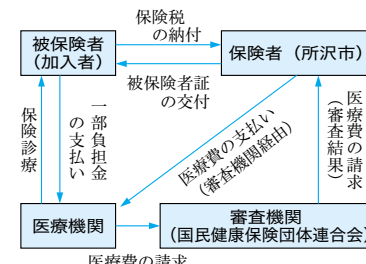


事業会計

■水道事業			
区分	予算現額	執行済額	執行率
収益的収入	70億1,700万円	69億9,334万円	99.7%
収益的支出	67億6,817万円	65億 200万円	96.1%
資本的収入	6億4,115万円	6億5,142万円	101.6%
資本的支出	25億8,949万円	24億 491万円	92.9%

■病院事業			
区分	予算現額	執行済額	執行率
収益的収入	19億1,383万円	17億6,934万円	92.5%
収益的支出	20億 75万円	17億8,036万円	89.0%
資本的収入	0	0	0.0%
資本的支出	4,313万円	3,593万円	83.3%

■図1 国民健康保険のしくみ



■表1 自己負担限度額(月額)

【老人保健制度に該当する方を除く70歳未満の方】

区分	自己負担限度額	世帯合算対象基準額
一般	72,300円+(医療費-241,000円)×1%	21,000円
上位所得者(※1)	139,800円+(医療費-466,000円)×1%	
住民税非課税世帯	35,400円	

【老人保健制度に該当する方を除く70歳以上75歳未満の方】

区分	外来(個人ごと)	外来+入院(世帯ごと)
一般	12,000円	40,200円
一元以上所得者(※2)	40,200円	72,300円+(医療費-361,500円)×1%
低所得Ⅱ(※3)	8,000円	24,600円
低所得Ⅰ(※4)		15,000円

◆国民健康保険のしくみ
被保険者の皆さんが保険税を納め合うことにより、病気の予防や治療を受けることができる。安心して医療サービスを受けることができる。それが国民健康保険制度です(図1参照)。

◆高額療養費の支給
同じ月に同一の保険医療機関などへ支払った医療費の一部負担金が、自己負担限度額(表1参照)を超えた場合、超過分が高額療養費として支給されます(差額ベッド代などの医療費の請求(審査結果)参照)。

◆申請方法
次のものを持参し、市役所1階・国民健康保険課へ申請してください。
●高額療養費の申請: 送付先が、国民健康保険被保険者証、該当月分の医療機関発行の領収書コピー(可)、世帯主名義の振込先口座(郵便局を除く)が分かるもの。
●限度額適用認定、標準負担額減額認定の申請: 印鑑、国民健康保険被保険者証(ただし、平成15年度分の申請は、8月1日以降の受け付けとなります)。

◆用語説明
【上位所得者(※1)とは】:
①基準所得額の合計が670万円を超える世帯
②被保険者の所得が確認できない場合
【低所得Ⅱ(※3)とは】:
一定以上所得者(※2)とは:
課税所得額が124万円以上の方およびその世帯に属する方。
●年収が夫婦2人世帯で637万円未満、単身世帯で450万円未満の場合は、届け出により一般区分に分類されます。
●低所得Ⅰ(※4)とは:
世帯全員が住民税非課税の方、世帯全員が住民税非課税で、その世帯の所得がない方。

特別会計

会計名	予算現額	収入済額	支出済額
国民健康保険	209億2,385万円	205億2,074万円	196億4,266万円
老人保健	191億1,250万円	181億1,881万円	179億9,489万円
下水道	82億7,847万円	79億1,829万円	76億1,519万円
介護保険	78億6,935万円	77億7,069万円	75億3,140万円
競輪	32億5,300万円	24億9,352万円	24億6,160万円
第二上新井特定土地画整理	12億3,610万円	14億7,929万円	6億5,890万円
狭山ヶ丘土地画整理	7億4,206万円	9億8,985万円	6億7,366万円
狭山ヶ丘駅東口土地画整理	4億6,806万円	5億1,405万円	3億 641万円
交通災害共済	5,500万円	5,264万円	5,264万円
合計	619億3,839万円	598億5,788万円	569億3,735万円

平成14年度に実施した主な施策・事業

- エネルギービジョン策定事業……937万円
- 不老川清流再生事業……709万円
- ふるさと自然再生事業……175万円
- リサイクル啓発ソフト開発事業……1,725万円
- 東部クリーンセンター建設事業(12~14年度継続)……94億4,249万円
- 地域福祉計画基礎調査業務……1,234万円
- 私立幼稚園預かり保育事業……2,312万円
- 老人デイサービスセンター取得事業……3,869万円
- 狭山ヶ丘駅昇降機等設置事業……1億4,300万円
- まちづくり条例検討調査業務……1,082万円
- 稲荷林西富線道路築造事業……6,595万円
- 和ヶ原一丁目公園築造事業……4,463万円
- 柳瀬小学校耐震補強事業……1億5,303万円
- 健やか輝き支援事業……1,524万円
- 市民体育館改築事業(13~16年度継続)……10億3,752万円
- 中小企業融資あっせん事業……3億8,346万円
- 所沢駅東口第2市民ギャラリー開設事業…1,627万円

基金の状況

種別	金額
財政調整基金	43億1,511万円
道路整備基金	8億2,626万円
緑の基金	8億 229万円
介護保険給付費準備基金	7億6,178万円
土地開発基金	7億6,114万円
中心市街地再開発整備基金	4億 211万円
公共用地及び施設取得基金	1億6,634万円
交通遺児奨学基金	7,502万円
福祉資金貸付基金	6,800万円
入学準備金貸付基金	2,600万円
小・中学生文化スポーツ振興基金	1,433万円
国民健康保険出産費貸付基金	1,000万円
国民健康保険給付費支払基金	12万円
合計	82億2,850万円

◆入院時の食事にかかる負担額
入院時の食事については、国民健康保険で費用の一部を負担します。標準負担額(表2参照)を支払うだけで済みます。

◆10%節電行動を実施しています
市では、この夏の電力不足に備え、7・8月の2か月間は冷房温度を28℃に設定するなど、市のすべての施設で、「10%節電行動」を実施しています。施設を利用される皆さんには、ご迷惑をお掛けしますが、職員一同、市民サービスが低下することのないように努めますので、ご理解とご協力をお願いします。

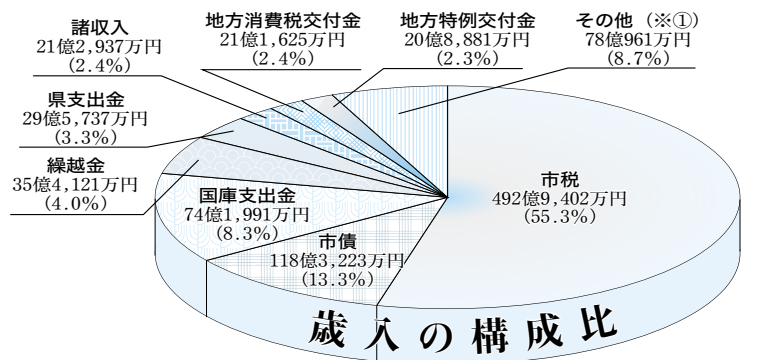
◆特定疾病認定の申請: 印鑑、国民健康保険被保険者証、特定疾病にかかっていることの証明書(慢性腎不全に関する更生医療券、医師の見書等)。
●コレットなどの治療用器具を作ったとき、はりきゅう・マッサージの施術を受けたとき、出産・葬祭があったとき等、保険給付の申請については、お問い合わせください。
●国民健康保険制度は国民健康保険(☎98-91131・☎98-91061)・老人保健制度は福祉総務課(☎98-91131・☎98-11447)。

一般会計

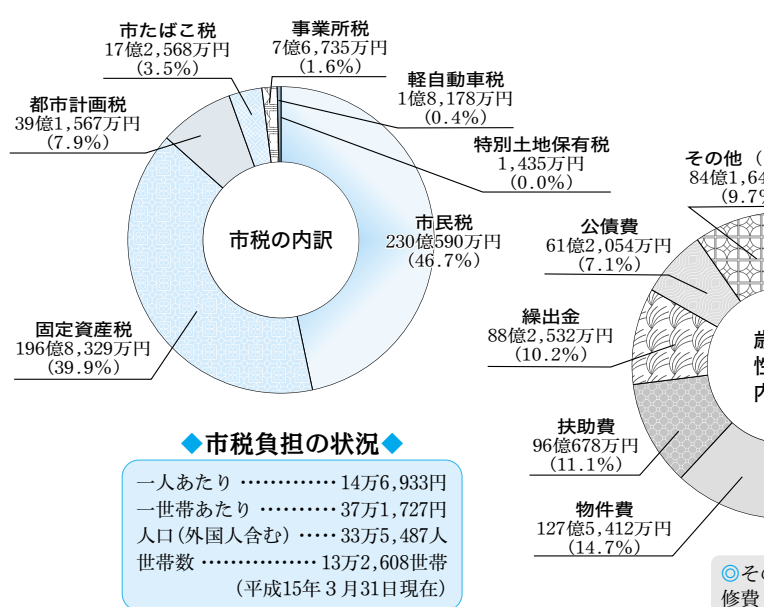
歳入決算額……891億8,878万円
(前年度比: 9億3,462万円《1.0%》増)
歳出決算額……866億5,872万円
(前年度比: 19億4,576万円《2.3%》増)

歳入歳出予算現額・決算額推移

区分	歳入歳出予算現額		歳入総額		歳出総額	
	金額	伸び率	金額	伸び率	金額	伸び率
平成9年度	821億 547万円	1.9	814億3,469万円	0.3	777億8,297万円	2.9
平成10年度	839億5,761万円	2.3	808億6,793万円	△0.7	773億3,300万円	△0.6
平成11年度	869億2,625万円	3.5	872億6,020万円	7.9	840億3,724万円	8.7
平成12年度	847億 839万円	△2.6	841億2,509万円	△3.6	803億4,178万円	△4.4
平成13年度	947億8,083万円	11.9	882億5,416万円	4.9	847億1,296万円	5.4
平成14年度	898億3,401万円	△5.2	891億8,878万円	1.0	866億5,872万円	2.3

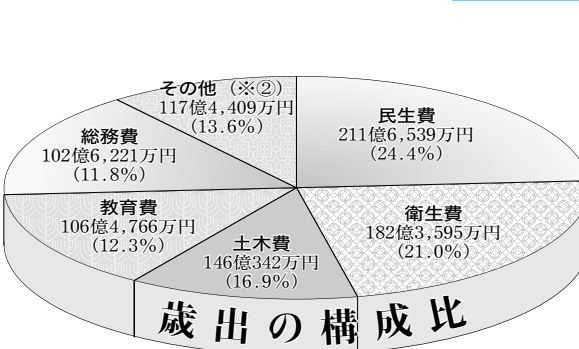


◎その他(※①)の内訳は、繰入金・使用料及び手数料・地方交付税・分担金及び負担金・地方譲与税・自動車取得税交付金・利子割交付金・財産収入・国有提供施設等所在市町村助成交付金等・交通安全対策特別交付金・寄附金・ゴルフ場利用税交付金です。



◆市税負担の状況
一人あたり……14万6,933円
一世帯あたり……37万1,727円
人口(外国人含む)……33万5,487人
世帯数……13万2,608世帯
(平成15年3月31日現在)

景気低迷の長期化によりデフレ経済が深刻化し、市場経済がつかない閉塞感に見舞われている状況下で、本市が特別市となって初めての決算を迎えました。
平成14年度の決算は、歳入で1.0%の増、歳出では2.3%の増となり、ともに前年度の決算額を上回りました。
景気回復の遅れから市税収入が減少(1.7%減)し、交付税の市債への振替えや大型事業に伴い市債残高が増えるなど、財政状況は一段と厳しさを増しておりますが、行政の効率化と健全な財政運営に努め、市民福祉の向上のため、保健福祉の充実、環境対策を中心に諸施策を展開しました。



◎その他(※②)の内訳は、公債費・消防費・商工費・議会費・労働費・農林水産業費・諸支出金・予備費・災害復旧費です。

◆市有財産の状況◆
土地……269万3,276㎡
建物……64万8,664㎡
株券……25億3,845万円

◆市債の状況◆
一般会計……625億7,856万円
特別会計……264億2,708万円
計……890億 564万円

◎その他(※③)の内訳は、補助費等・維持補修費・積立金・貸付金・投資及び出資金です。

市政通信

【愛の福祉基金】スカイライズタワー1商店街(7、8、5、5円)
●東京リサイクル運動市民の会(2万円) ●所沢市役所係長会(20万円) ●上松崎けやきボランティア(10万円) ●松葉丸(8、8、80円) ●福祉関係団体合同郵便局(6万3千円) ●所沢郵便局(64、176円) ●林和子(5万円) ●ル・マルシェ(50、030円) ●所沢市歌謡連盟(24、885円) ●所沢ロータリークラブ(7万円) ●久保伸秀(6万円) ●小・中学校および図書館へ ●石川憲弘(書籍はじめての和楽器100冊) ●老人憩の家とおか荘へ ●ボランティアグループ・所沢はなびら(手作り拡大写真11冊) ●老人福祉センターうしめ荘へ ●渡木弘子(書籍77冊) ●高齢者福祉の増進のため ●所沢西ロータリークラブ(鉢植え観葉植物8鉢) ※5月11日から6月10日までの受け付け分です。ありがとうございます。

【3回目水通開】
6月2日(月)6日(金)、市役所1階・市民ホールで水通開イベントを実施しました。市民の皆さんに安全な水を安定的に供給することを理解いただくためのもので、水道相談やパネル展示、ビデオ上映を行いました。

【皆さんの善意】